

様式2 管理運営状況評価書

【対象年度:平成23年度】

(②福祉施設)

1 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	10	施設名	掛川市総合福祉センター			担当課名	福祉課	
区分		内容・説明						
1	施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市総合福祉センター条例					
		(2)施設設置目的	市民の健康増進及び福祉の向上を図ることを目的とする。					
		(3)施設が有する設備、機能の概要	福祉活動館(974.72㎡ 体育館)、本館(1,883.04㎡ 1F シルバー人材センター・心身障害児学童保育所かざぐるま、2F 社会福祉協議会・共用会議室、3F 掛川児童交流館・ことばの教室)、東館(342.90㎡ 1F 心配ごと結婚相談室、2F 社会福祉協議会障害福祉部門)、多目的広場(8,040.00㎡)、南広場(1,836.70㎡)、駐車場(6,750.00㎡ 駐車台数231台・身障者用駐車台数11台)					
		(4)施設建設年度	平成20年度					
		(5)耐震性能の有無	有り					
		(6)将来予想される改修経費	各館の修繕工事等					
		(7)指定管理者名	(公社)掛川市シルバー人材センター					
		(8)指定期間	平成20年10月1日 から 平成25年9月30日 まで					
		(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
		(10)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(H23年度事業費			千円)
		(11)指定事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(H23年度事業費			千円)
		(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし			
		(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり	<input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成23年度)			
区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考		
2	施設・設備ごと)	(1)施設利用者数	16,250	23,534	26,213			
		福祉活動館	10,773	15,404	18,867			
		多目的広場	5,477	8,130	7,346			

区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費	299	179	133			
	(3)運営日数	305	306	308			
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	1.0	1.0		
		②臨時職員	4.0	4.0	4.0		

2 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	2,984,475	2,971,517	2,626,855	3,001,000	
	②印刷費	75,180	31,080	104,580	80,000	
	③通信費	150,720	30,000	26,717	110,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	851,638	563,129	320,913	415,000	
	⑤借上料	333,900	444,150	238,297	401,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	240,480	168,450	178,450	190,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	221,223	7,710	0	97,000	
	計	4,857,616	4,216,036	3,495,812	4,294,000	
	対前年度増減率			△ 13.2	△ 17.1	22.8
区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	164,455	169,705	172,645	168,000	
	消防設備保守点検	73,500	73,500	73,500	74,000	
	浄化槽保守点検	90,955	90,955	90,955	91,000	
	清掃器具洗浄	0	5,250	8,190	3,000	

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	②修繕費	3,091,353	1,132,761	1,005,399	600,000	
	③光熱水費	534,047	529,514	703,623	552,000	
	④燃料費	0	0	0	0	
	⑤清掃費	2,439,510	2,293,091	2,414,374	2,574,000	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	199,019	308,893	446,147	50,000	
	計	6,428,384	4,433,964	4,742,188	3,944,000	
	対前年度増減率		△ 31.0	7.0	△ 16.8	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		11,286,000	8,650,000	8,238,000	8,238,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		43.0	48.7	42.4	52.1	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		336,000	483,100	487,950		
(6)運営コストのうち利用者収入の割合		6.9	11.5	14.0		

3 施設管理料又は歳入情報 注)【指定管理料施設は(1)欄に、 利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設使用料収入	336,000	483,100	487,950	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	11,286,000	8,650,000	8,238,000	
a)-b)	△ 10,950,000	△ 8,166,900	△ 7,750,050	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設利用料金収入				
b) 指定管理料				
c) 指定事業収入				
d) 自主事業収入				
e) その他収入				
合計	0	0	0	

4 施設の評価

評価内容	評価のポイント	H23年度の結果	今後の改善策
(1) 施設設置目的の達成度	①施設設置目的に沿った運営が行われているか ②住民サービスの向上が図られているか ③施設設置目的の達成に貢献するような運営がなされているか	指定管理者の善良な管理により、施設の設置目的(市民の健康増進及び福祉の向上を図る)に沿った運営が行われた。また、アンケート調査の結果等を基に、出来得る範囲で利用者サービスの向上に繋がるよう努めた。	引き続き施設の設置目的に沿った管理を行うと共に、住民サービスの向上に繋がる運営に努めるものとする。
(2) 利用者満足度	①利用者満足度調査(アンケート)を実施し、結果の検討をしているか ②利用者数は増えているか ③特定地域の住民や特定団体だけでなく、広く市民に利用されているか	年々、施設の利用者数は増加している。また、利用者については、幅広い市民が利用している状況であった。実施したアンケート調査では、8割近くの利用者から「満足」との回答を得ており、本施設の利用者満足度は高いものと思われる。	利用者ニーズを的確に把握するため、定期的なアンケート調査等を実施していくこととする。
(3) 効率的な運営	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費の削減は図られているか ③収支バランスは改善されているか ④利用料金制度の導入又は民間等への移行を検討しているか ※「利用料金制度」とは、条例で定める施設の利用料金の範囲内で、指定管理者の収入として收受させることができる制度。	管理運営費については、施設の運営をしていく上で必要最小限度の内容であり、指定管理者側の努力によって削減等も図られている状況であった。利用料金制度については、導入により施設の本来の設置目的を損なうことが懸念されたため検討はしなかった。	管理運営費の削減に向けて、指定管理者には、より一層の効率的運営を求めることとする。但し、当該効率性の追求はサービスの低下に繋がらないものに留め、利用料金制度の導入等に関しては、施設の設置目的を阻害しないことを条件に検討をするものとする。
(4) 施設の将来性及び統廃合の可否	①今後も市民ニーズに応えられ、高い費用対効果が見込めるか ②市内の類似施設との統廃合により機能等の集約は可能か	施設の利用者数は年々増加をしており、今後も市民ニーズの高い状況が続くものと思われる。また、市内には目的を共にした類似施設等が無いため、現時点での統廃合による機能の集約は困難である。	市民ニーズに応えられ、中長期的にも高い費用対効果が望める効率的な運営に努めるものとする。類似施設等との統廃合の可能性については、状況の変化等に応じて検討することとする。
(5) その他の課題等	①指定管理者の収入を増やすための工夫が行われているか ②設備の維持管理等に関して問題はないか	経年変化や風水害等により施設の劣化が進んでいるため、今後に多額な修繕費を必要とする事態が予想される。	修繕内容が大がかりになること等を予防するため、定期的な診断などを行い、必要な修繕等を実施することとする。

5 その他自由意見